



2024～25 年度国際ロータリー・テーマ
RI 会長：ステファニー A.アーチック（米国）

鹿屋西ロータリークラブ週報

WEEKLY REPORT

NEWS

<https://kanoya24-rc.synapse.kagoshima.jp>

ROTARY 第2135回



2025 年 6 月 09 日

◆ゲスト紹介

鹿児島県東部グループ ガバナー補佐
川添 大 様（きもつき RC）

◆会務報告

1. 例会場変更のお知らせ(鹿児島ササヰンイト RC)
2. 第 60 回インターアクト年次大会開催のご案内
日時：2025 年 8 月 9 日(土)～10 日(日)
場所：山川文化ホール（指宿市）
3. マリオ・デ・カマルゴ会長エレクトの辞任に
関して
4. 指宿ロータリークラブ創立 60 周年記念式
典・祝賀会ご出席予定の皆様へ(当日の連絡
先について)
5. 例会開催日変更のお知らせ（奄美 RC）
6. 次年度黒木ガバナー補佐訪問日程のお知らせ
7. 第 2 回クラブ活性化セミナー使用 PPT データ
の送付
8. 週報 …………… かのや東 RC

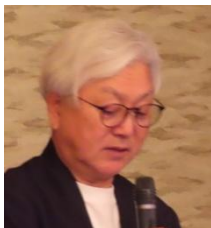
会長の時間

会長 鶴丸秀治さん

6 月は親睦活動月間となっています。基本的には毎月第一例会でその月の特別月間についてご紹介させていただいていますが、今月は「川添ガバナー補佐」がお見えになるということで本日にいたしました。まずはこちらをご覧ください。国際ロータリー「RI」が親睦を PR している動画です。

続いて、ロータリーの親睦活動グループのページをご覧ください。

ここには様々な親睦活動グループがあります。



個人的に興味を持ってそうなのは、四輪駆動車、アンティーク自動車、ミツバチ、キャンピング、山 などでしょうか？

「ロータリーの友」のサイトから「親睦活動」で検索し、これまでどのような活動を紹介されているか調べてみました。

1956 年 6 月号に「国際ロータリー第 64 区 RC 一覧」が掲載されています。

九州だけでなく、広島、岡山、松江、米子なども同じ地区になっています。まだ鹿児島県には鹿児島と川内しかなく、会員数が 58 です。

都城は島津久厚さんが会長をされています。

鹿児島クラブの会長が気になって調べてみました。

鹿児島クラブは会員数 58、会長が上野喜左衛門

川内市向田町生まれ 現一橋大学卒

南国交通・南国殖産社長

長崎自動車の設立に携わる

貴族院議員 鹿児島商工会議所会頭

1991 年 3 月号 252 地区 婦人の集いです。

生バンドに社交ダンスでしょうか？

なにか現代とはスケールが違います。

2001 年 6 月号には、国際ヨット同好会、ランニング & フィットネス、バードウォッチング、飛行、ロータリー切手の会、囲碁、野球大会など、今では想像できないものもあります。

20 年以上前の 2004 年 6 月号にはスキューバダイビングやなんとカーリングまで掲載されています。

2004 年にはヨット、2006 年には囲碁が紹介されています。2010 年の 6 月号には、毎年開催されるクラシックカーラリーは今回で 8 回目を迎え、大会名誉会長は東京城南ロータリークラブの「堺正章」さんです。と紹介されています。

ヨットもそうですが、フェラーリや飛行機など私ど

次回プログラム		
6 月 23 日(月)		
卓 話 者:	会長・幹事	
担当委員会:	会長・幹事	
3分間スピーチ:	竹之内義文さん	
出席報告	会 員 数	(38)41 名
	出 席 数	31 名
	出 席 率	81.58 %

メイクアップ情報			
鹿 屋	06月18日	(水)	ホテル ころばやし
かのや東	06月19日	(木)	園田クリニック 職場訪問例会12:30
串 良	06月16日	(月)	セントロランド 道の駅
志 布 志	06月17日	(火)	大黒本店
きもつき	06月19日	(木)	高山温泉ドーム
南九州大崎	06月19日	(木)	セントロランド 特別休会
志布志みなと	06月18日	(水)	大黒本店

鹿屋西ロータリークラブ

会 長：鶴丸 秀治
副会長：王谷 英仁
幹 事：假屋 博行



例会日 月曜日 12:30～13:30

例会場 ホテルさつき苑 TEL:40-1212

事務局 〒893-0064 鹿屋市西原1丁目9-10

ホテルさつき苑内 TEL:44-5811 FAX:41-1959

E-mail kanoya24@po5.synapse.ne.jp

もにはなんとも想像しがたい贅沢な親睦クラブもあります。打って変わって、昭和に流行した切手収集のクラブもあります。また、我々にも身近な自転車やバイクのサークルもあります。

私ども西ロータリーにもいくつか親睦の同好会があります。まずは、日本酒会です。写真のように一升瓶がたくさん空になることもあります。この時は群司令も参加していただきました。続いて、ゴルフ同好会です。2〜3ヶ月に一度開催されているようです。続いて写真部です。結成は2年ほど前でしょうか？霧島へ日帰りで撮影会などもしております。米軍「ケリー司令官」や「サンプラザ中野くん」を交えて懇親会も行いました。世界には昔からいろいろな親睦クラブが存在しており、私たちもクラブを超えて新たな「親睦クラブ」があってもいいのかもしれない。これで本日の会長の時間を終わります。

3分間スピーチ

志村正子さん

委員長さん方が1年を振り返っておられる時なので、自分もこの1年を思い出せるところから降り返ってみることにいたしました。



一つ目は、これから先のことになりますが、次年度に入って8月号のロータリーの友・表紙絵に採用されました。鶴丸会長より、「友」の表紙絵が募集に応募する形になったので応募してみたらとお声かけ頂き、手持ちの作品のうち、8号サイズのマリン・パラダイスの写真を撮って応募してみたところ、採用となり、8月号の表紙を飾るとお知らせをいただきました。

8月号の表紙にちょっとご注目頂ければと思います。

二つ目は、このほど、県の文化協会から、大隅美術協会の会長として表彰を頂けるということになり、6月6日、表彰式に行っていました。私自身は、大隅美協の会員歴は長いものの、美術の教員でもなく、絵描きとしても素人で非力です。それだからこそ、美協のメンバーの力を集めてやってきたことが認められたものと、ありがたく、美協を代表してお受けしてまいりました。昨年度は県民フェスタの展示部門が大隅地域の当番でした。現会員には制作年度を問わず、自信作を出品して頂き、物故者の作品は、大型で鹿屋市が収蔵対象とした作品をお借りして、併せて展示し、充実した展示になったと思います。

搬入展示作業の日は仕事と重なり、私自身は行くことができませんでしたが、美協の役員、理事らが大変に頑張ってくれました。近々、お祝いの席で喜びを分かち合いたいと思っています。

三つ目は、会報雑誌委員会が卓話当番になっていた時に、卓話をお引き受けしました。少し先に頼まれて

いることの準備もかねてと、「児童虐待について」というタイトルでお話させていただきました。

記憶に新しい、少し特別なことだけお話させていただきました。ありがとうございました。

ご挨拶

鹿児島県東部グループ
ガバナー補佐 川添 大様



皆さま、こんにちは。

本日は鹿屋西ロータリークラブの例会にお招きいただき、誠にありがとうございます。

私は、2024-2025年度国際ロータリー第2730地区 鹿児島県東部地区のガバナー補佐を務めさせていただきました川添 大です。

今回の任務は1年間ではありますが、私の年度からは制度が変わり、研修期間が昨年7月から始まりました。約2年にわたり各クラブと向き合う時間を持てたことは、自分にとって大きな学びと成長の機会となりました。

鹿屋西ロータリークラブは、歴史と実績に裏打ちされた地域を代表するクラブのひとつです。

これまでに2名のガバナーを輩出されており、地区においても非常に存在感のあるクラブだと感じています。その伝統をしっかりと受け継ぎながらも、柔らかく開かれた雰囲気を保っている点がとても印象的でした。

今年のクラブテーマ「笑顔で広げよう ロータリーの魔法を！」の通り、皆さまの活動にはいつも明るさがあり、楽しさがありました。

例会では笑顔があふれ、奉仕活動や学習会でも前向きな姿勢が伝わってきて、「このクラブには“魔法”があるな」と素直に感じたものです。

また、マイロータリー登録率74.36%という高い数字も、クラブの団結と意識の高さの表れです。

加えて鹿屋RCもそうでしたが、例会だけでなく定期的な学習会を継続されていたことには、個人的にも強く感銘を受けました。学ぶことを大切にする文化が根づいているクラブは、やはり強いと感じます。親睦だけではなくこのような学習会は重要であると思います。

さらに今年度の重点であった3イヤーローリングターゲットプランでは

- ・クラブ戦略計画の策定と実行
- ・インターネット上での発信力強化
- ・定款細則、目標の見直しと更新
- ・ロータリー公式資料の活用

といった項目を着実に実践されており、継続性あるクラブづくりの姿勢に敬意を表します。

鹿屋西クラブには、

『楽しみながらも、やるべきことはきちんとやる』と

いう空気があり、私自身、何度も「こういうクラブは羨ましいな」と思われました。

これでガバナー補佐としての務めは終わりますが、これから一人のロータリアンとして、皆さまと一緒にロータリーを学び、楽しみ、奉仕してまいります。本日はこのような機会をいただき、誠にありがとうございました。今後とも変わらぬ交誼を、どうぞよろしくお願いいたします。

一年を振り返って

峯崎美千代さん

◆クラブ管理運営委員会

小委員長（親睦・クラブラーニング・出席）を中心に、委員同士が連携を図り活動ができていた。

準備等大変だったと思いますが、会員同士の交流を深める事ができ、笑顔を広げることができた。

◆プログラム委員会

年間プログラムに基づき、3ヶ月毎のプログラムを作成し、卓話も各委員長と打合せをし、決定することができました。

反省として、もう少しコミュニケーションをとれたのではと思います。

この1年を終る事ができるのも皆様のご協力のおかげです。ありがとうございます。



親睦委員会 一村彩子さん

親睦委員長の一村です。

今回はこの一年間を振り返ってということでお話をしよう・・・と思って準備をしたのですが、先ほどの会長のお話で言いたいことをすべて言われてしまいました💦 なので、急に別なお話をしたいと思います。

先日、東クラブの40周年祝賀会の中で、皆さんにとってロータリーとは？というものがあ、多くの方が「つながり」「仲間」「絆」と答えていたようです。ということは、ここにいる皆様も「ロータリーの集まりや活動」に【親睦】が大きな意味を持つのではないかと考えたところです。私はこれまでも前職の学校教員時代、音楽という教科担当であることから、ずっとイベントの企画・運営を、そして職員全体の親睦を進める立場を経験してきました。

1年前に、ロータリー入会2年目に入ったところで親睦委員長に任命いただいたとき、多くの皆様に

「大変だけど」「がんばってね」とお声掛けいただきました。自分の中では内容的には実はそこまで心配をしていなかったのですが、ただほとんどの方が経営者や大先輩ということで、やはりどのようにして進めていくことがいいかを考えてきました。



そして、自分の経験を活かしながら工夫をしてきたつもりです。最後にひとつゲームを・・・。

（指をたてて形を変えながら）

「これは大根、これは人参、これはショウガ・・・ではこれは何でしょう？」

（会場内、???がいっぱい）

何度か繰り返すうちに、上谷田さんが『指の形は関係なく、質問の語尾が答えになっている

（何でしょう＝ショウガ ・ 何だ＝ダイコン ・ なぁに＝ニンジン）

というルールに気づかれました。

そうです。これは、見えているものや聞こえているものが全て！ではなく、想いを伝えるときや想いを感じるときには、みえてはいない相手の全てに寄り添うことで気づくものがあり、それが「より豊かな人間関係づくり＝親睦」につながるのではないかと考えています。

一年間を振り返ると、まず親睦委員会のメンバーにたくさん支えられました。一つのイベントをするときに打ち合わせ会をもつと、全員参加で積極的な意見を出してくださり、前日までの準備や当日の進行まで全体を見ながら動いてもらいました。

そして、クラブの全ての皆様には、一村がちょっとしでかしてスベリそう？になっていると温かく見守ってくださり、楽しい空間や時間になるようにそつと助けていただきました。本当に西クラブの皆様から多くを学ばせてもらった一年でした。この場をもって心からのお礼を申し上げます。

そして、7月からは東濱委員長が中心となり、親睦委員会が動いていきます。

今日この後のスマイル報告は東濱さんに読んでもらって、少しでもスムーズに引継ぎができるようにしたいと思います。ご了承ください。

一年間ありがとうございました。

クラブラーニング委員会

山崎隆夫さん

今年度、鶴丸会長から、クラブ研修委員会は、クラブラーニング委員会に変更になり、クラブラーニングファシリテーターを引き受けて下さいとのことでした。当初、何をすればいいのかも分からず、引き受けました。

今年度からロータリーの研修モデルが、トレーニングから、ラーニングモデルへと変更されました。それに伴い、研修リーダーはラーニングファシリテーターと呼称変更されました。

トレーニングとは、受講者を指導するやり方で、音



声や文字、その他の実演方法を通じて、情報や知識を与えることです。ラーニングとは、スキルや能力を高め、様々な状況下でそれを活用するために、その情報を吸収するプロセスのことです。

これまでの、教えるを受ける・研修を受けるという、受動的な研修方式から、ファシリテーターの進行によって、会員同士でお互いが意見交換して、学び合う方式への転換です。

ファシリテーターの役割は、参加者一人一人から様々なアイデアを引き出していくことで、参加者の気づきや理解を深めて、やる気を喚起して、参加者の明日への行動を促すよう手助けをする役割を担うことです。私には、ちょっと荷が重すぎます。今年度は、これまで4名の新入会員のオリエンテーションを行いました。また、外部講師として、鹿屋市教育長 中野健作様、海上自衛隊第一航空群司令 大西哲様、かごしま探検の会 代表理事 東川隆太郎様、鹿屋税務署 署長 松元聖二様、鹿屋体育大学 学長 金久博昭様を、お招きして5回の学習会と交流会を実施しました。

普段は、なかなか講演を聴いたり、交流をする機会のない方々とのお話は、いかがだったでしょうか。反省点として、ファシリテーターの進行によって、会員同士でお互いが意見交換して、学び合う機会を、もう少し作れたらと思いました。

出席委員会 早川雅子さん
出席委員会委員長の早川です。

出席率の悪い私が、出席委員長で良かったのだろうかという1年でした。以下、実施計画に従い、お話しします。



例会出席率のアップを目指すことについてですが、私が、出席率が悪く、呼びかけも不十分なものに終わり申し訳ございませんでした。

また出席率アップのためには、メイキャップが、重要ですが、私が、メイキャップの方も手薄で、新山田さんが、会員への情報提供をしてくださいました。

『例会以外の各種会合（地区大会、インターアクト例会、他クラブの周年事業等）の出席を呼びかける。』

『地区活動・その他の各種行事への積極的な参加を促す。』についても、私の予定がトリプル状態で、それら行事に参加できないこともあり、呼びかけも十分なものとは言えませんでした。

『やむを得ず例会欠席の場合は、事前に事務局へ報告するように声掛けをする。』『報告時間の徹底 当日10時00分まで（LINE不可、メールのみOK）』については、年度当初行いましたが、次第に、ラインで欠席表明する方があり、例会時、食事が余ることが増え、クラブ協議会で、山崎さんから指摘があり、再

度呼びかけを行いました。

『例会を欠席、特に3週連続欠席を防止するため、事務局と連絡を密に取り、会員に対し、メイキャップ情報をライン・FAX等で届ける。』については、新山田さんが、メイキャップ情報をお伝えしていました。『例会当日欠席会員は、名札に印をつける。』についても、新山田さんが名札に印をつけていただきました。

以上、1年間、出席委員長でしたが、私自身が出席が、なかなかできず、副委員長の間間さんに、代わりに出席報告を行っていただき、新山田さんに多く負担をかけ、申し訳なかったと思います。今年できなかったことは、来年度の久永委員長に期待します。



増強委員会 上谷田浩幸さん

皆さん、こんにちは。

いつもお世話になっております。会員増強委員長を3年間させていただきました上谷田です。この3年間で、若手や女性会員も数名入っていただきましたが、仕事のご都合や年齢的な理由で退会される方が多く、残念ながら当初よりマイナスとなってしまいました。全て私の責任であり、誠に申し訳ありませんでした。



次年度は、西丸委員長が頑張ってください、純増していただけたと思います。これまで同様、会員全員のご協力をいただき、会員候補の情報を増強委員会に挙げていただき、西ロータリークラブ一丸となって、増強につとめていただきたいと思います。これからも増強委員会を宜しくお願い致します。



◆スマイル報告

〈4件〉

○一年間ご協力いただきありがとうございました。

これからも1人のロータリアンとして皆様と一緒にロータリーを学び楽しみ奉仕してまいります。……

……………川添ガバナー補佐

○川添ガバナー補佐には一年間東部グループ運営にご尽力いただき有り難う御座居ました。久木田さん昨日は同乗有り難う御座居ました。………風呂井

○川添ガバナー補佐、一年間お疲れ様でした。今後益々のご活躍を願っております。………北山

○川添 大ガバナー補佐、本日はありがとうございました。もう少しの間となりましたが、お疲れ様でした。………鶴丸

○本日のニコニコBOX スマイルは2,621円です。

本日計 11,000円 累計(一般) 264,000円

(財団) 222,829円 (米山) 194,976円

***** ありがとうございました *****

週報担当： 椎本